

# 沼田市役所夏の節電行動計画（2012年）

## 1 目的

本市は、東日本大震災に伴う電力事情を踏まえ、節電計画を策定して様々な節電対策を実施しました。しかし、この問題は、依然として解決しておらず、引き続き節電の取り組みが求められています。さらに、地球温暖化対策の側面からも、節電対策は必要不可欠な取り組みであり、一事業者として一層の取組強化をするため、今年度も節電計画に基づき率先して節電に取り組めます。

## 2 計画期間

6月1日～9月30日

## 3 節電行動対象施設

すべての市有施設とする。

（道路設備、上下水道施設等、市民生活に影響を及ぼすものを除く111施設）

## 4 節電目標

平成22年度比20%削減することを目標とする。

## 5 節電行動

業務に支障をきたさない範囲で、下記の取り組みを行う。

区分	行動内容
①照明	<ul style="list-style-type: none"><li>・照明は、設備の実情に応じて2割から5割程度間引く。</li><li>・トイレ、給湯室等は使用時のみ点灯する。</li><li>・昼休みの消灯を徹底し、勤務時間外は必要箇所のみ点灯する。 （窓口業務及び接客対応時を除く）</li><li>・ノー残業デーを徹底する。</li><li>・会議室は利用時間のみの点灯し、人数に応じて点灯箇所を調整する。</li><li>・自然光を取り入れ、照明の削減を図る。</li><li>・会議等は、電力使用のピーク時間帯のうち午前11時から午後3時の時間帯を避ける。</li></ul>

②空調	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷房 28℃以上の設定温度を徹底する。</li> <li>・ 雨天等、外気温が低い場合は、冷房を切って外気を取り入れる。</li> <li>・ 個別運転が可能な機器は、必要台数のみ使用する。</li> <li>・ クールビズ（軽装）を推進する。</li> <li>・ 扇風機等を活用して、室内の空気循環を行い、室温の均一化を図る。</li> <li>・ カーテンやブラインドを効果的に使用し、冷房効率を向上させる。</li> <li>・ 緑のカーテンなどを活用し、室温の上昇緩和に努める。</li> </ul>
③室内機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 席を離れるとき、昼休みはパソコンをスタンバイモードにする。 2時間以上席を離れる場合は、主電源を切る。</li> <li>・ プリンタなどOA機器は、使用するときのみ電源を入れて、こまめに主電源を切る。</li> <li>・ 待機電力消費防止のため、使用しない機器は、プラグをコンセントから抜く。</li> <li>・ 電気ポット等保温機能付き電気製品は使用しない。</li> </ul>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エレベーターは原則使用禁止とし、階段を利用する。</li> <li>・ 手動ドアがある場合、職員は自動ドアの利用を控える。</li> <li>・ 暖房便座は、コンセントからプラグを抜く。</li> <li>・ 上記以外のほか、各部署、施設ごとに創意工夫して電気使用量の削減に努める。</li> </ul>

## 6 留意事項

- ・ 保育園、幼稚園、学校、福祉施設等は、子どもと高齢者の熱中症等の対策にも十分な注意を払うこと。
- ・ 施設の出入り口、階段の昇り口・降り口などの照明には配慮をすること。
- ・ 施設貸出の際は、利用者に節電を奨励すること。